

# 西念寺だより 長月号

令和5年9月1日

〒610-0331 京田辺市田辺北里29番地  
TEL 0774-63-2912 FAX 0774-26-9683



## 秋のお彼岸が近づいて参りました

まだまだ残暑が厳しい中にもほんの少し朝夕の爽やかな風に触れると、微かに秋の気配を感じます。観測史上初と言われるほどの記録的な猛暑も少しずつ落ち着きを見せ、日中の暑さは残るものの、静かに時の流れと共に季節は移ろい、天高くどこまでも澄んだ空や満天の星空の下で秋の夜長を楽しむ、そんな秋の訪れが待ち遠しい今日この頃です。



お盆が終わったと思う間もなくお彼岸がやって参ります。皆様方にはお仏壇やお墓参りでお掌を合わされる機会が多くなるとは思いますが、今回は最も基本的なお作法の一つである合掌についてお話しさせていただきます。



合掌とは古来よりインドで行われてきた相手を敬う気持ちを表す作法で、仏教ではこれをうけて仏さまやご先祖さまを礼拝するときに用いています。

まず、胸の前で指を揃え、両手のひらをぴったりと合わせます。45度の角度で斜めに保ちます。これを「堅実心合掌」といいます。

合掌したときの指一本一本はそれぞれ一つの心、「一心」ということをあらわしています。十本の指で私たちの心の中には十の世界があることになり、それを「一心十界」と申します。その心の中の十の世界というのは、

①地獄界②餓鬼界③畜生界④修羅界⑤人間界⑥天上界⑦声聞界⑧縁覚界⑨菩薩⑩佛界で、地獄界から最高の佛界まで、誰もが心の中に持っています。お経にも「同じ水を飲んでも牛はそれを乳にし、蛇はそれを毒にする」という訓えもありますが、心がけ次第で私たちは地獄にも落ちるし佛になることもできる、つまり十本の指は「一心十界」を象徴しており、その心をついに合せるというのが合掌の意味だと説かれています。

間もなくお彼岸がやって参ります。御家族お揃いでお寺に参詣し、お墓参りをされる方も多いと思いますが、御先祖様に掌を合わせて御先祖を敬う気持ちで御供養をされるとともに、今生かされている事に感謝し、充実した毎日をお送りいただければと思います。



## 【朝顔の寄進をいただきました】

今年の十日盆では例年田辺朗寿会様のご厚意で開催いただいていた「朝顔展」があまりの暑さのために花の育ちが悪く、やむなく中止となりましたが、下村新一氏より連日のように朝顔の鉢植えの力作を御寄進いただきました。

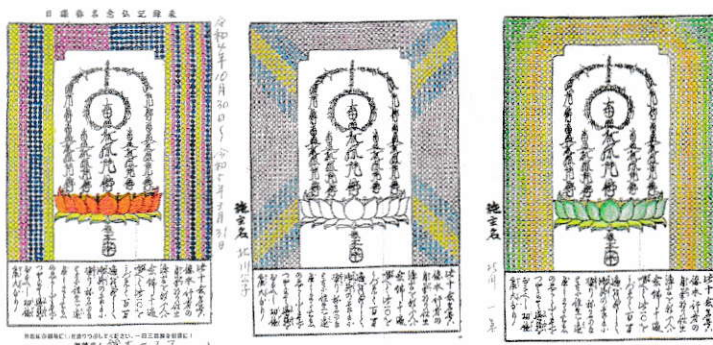
お寺にお越しいただいた方からは、「立派に咲いて、きれいですね！」とお声かけいただき、夏らしい爽やかさを楽しませていただきました。誠に有り難う御座いました。



[裏面に続く](#)

## 【日課称名念仏のお勧め】

浄土宗の最も大切な実践行であります日課念仏を今も多くの方々に続けていただき、大変有り難く存じます。また、日課念仏記録表には非常に凝った工夫をされている方が多く、日常生活の中に溶け込ませて楽しみながら続けていただいている様子が伺え、感謝申し上げます。



お念仏の実践は仏壇の前だけでなく、どんなシーンでも構いません。是非、日課念仏を習慣にしてみられてはいかがでしょうか。宜しくお願い申し上げます。

## 【お彼岸の日程について】

下記の日程で、秋の彼岸会を厳修いたします。別紙プリントをご覧ください、皆様お誘い合わせの上、お参りくださいますよう、御案内申し上げます。

中日法要では春彼岸は法話、秋彼岸は様々なイベントを企画しておりますが、今回はコーラスグループ京ゆきりんの皆様をお迎えし、楽しいコンサートを企画しております。別紙プリントをご覧ください、皆様お誘い合わせの上、お参りくださいますよう御案内申し上げます。

なお、皆様方からいただきました御回向は彼岸の期間中、毎日御回向させていただきます。

・ 20日(水) 彼岸の入り 施主別彼岸回向

・ 23日(土) 中日法要

午後1時

法要

休憩

1時45分

法話 副住職

午後2時

お彼岸コンサート

～京ゆきりんの皆様を迎えて～

午後3時

終了予定

午後5時

田辺・一休ヶ丘戦没者慰霊法要

・ 26日(火) 彼岸結願 施主別彼岸回向

(右の写真は春彼岸中日法要の様子です)



## 【院号料御寄進のお知らせ】

中河静江氏より中河清四郎氏の御逝去に際し、院号(掛断)料の御寄進をいただきました。中河清四郎氏はお寺の庭木の剪定や京都府知事賞に輝かれた菊を寄進いただくなど、何かとお世話になりました。誠に有り難うございました

・院号(掛断)料 金35万円 為 教善院釋浄清菩提 (故 中河清四郎氏)  
施主 中河静江氏

## 【永代祠堂金御寄進のお知らせ】

北川清隆氏より故北川なつ子氏の三回忌法要をお勤めいただいた折、永代祠堂の御寄進をいただきました。北川なつ子氏は永年にわたり尼講会員として何かと寺門興隆にお力添えいただきました。今後、施餓鬼法要にて永代供養を勤めさせていただきます。誠に有り難うございました。

・永代祠堂料 金50万円 為 明浄院進譽専精夏信大姉菩提(故 北川なつ子氏)  
施主 北川清隆氏